

# ぱんだ組



大きくなったよ！  
大好きな家族の元を離れ、涙！涙だった4月から1年が経ちます。「先生、大好き！」「こども園、楽しい！」をたくさん感じている子ども達。発語も増え賑やかになり笑顔もいっぱい！友だちの存在に気づき、時々トラブルになってしまうこともありますが、それも大事な経験。1歳児でも「やりたい」「やってみようかな」と自分で気持ちを動かして生活しています。保育者は、一人ひとりと向き合い、ありのままを受け入れをしてきました。心が安定することで遊びが充実します。その遊びの中には学びがいっぱいでした。  
みんなおおきくなりました！



# ひよこ組



大きくなったね！ 涙が出てしまう日が多かった1学期。保育者が安心できる大人であることがわかり、保育室が安心できる場所となり笑顔やおしゃべりが増えました。友だちのことが気になり始め、「いっしょにやろう」「かして」など遊びに必要な言葉を覚えました。また、「大丈夫？」「痛い？」と優しい言葉をかけている姿も見られ嬉しく思いました。優しい思いやる気持ちは心の育ちでもありうれしい姿です。

手先を使う環境、体を思い切り動かす環境など自ら取り組める環境を意図的に用意しました。やってみたい環境があることで夢中になれる！このやってみたいくなる環境は、どの学年にも必要であり、大事にしたいことです。4月からは年少さん。広い環境でもっともっと楽しめそうです。



# うさぎ組



きたっ楽しい～！  
年中～年長児に憧れているうさぎ組さん。3学期になり、ドッジボールに仲間入りする姿がありました。ルールはわからなくても“なんだか楽しそう！やってみようかな！”と自ら仲間入り。その自ら！の姿が素敵！もうすぐ年中さん。荷物を自分で持って登園するなど、自分でできるよ！自分がやるよ！の気持ちが大きくなり、張り切っています。ひとつ大きな学年になることを楽しみにしています。

# さくら組



【友だち大好き】簡単なルールのある遊びを、繰り返し楽しみながら友だちとの距離がグッと縮まりました。友だちの素敵な姿に気づき、友だちと一緒に楽しいという思いをたくさん味わいました。

【思いを聞こうとする・思いを伝える】自分の思いは言えるけど、相手の話に耳を傾けることが苦手な子が多かった4月。保育者がこの課題を意識し、その都度立ち止まり子ども達と一緒に考えてきました。「自分の思いを伝えることも大事。友だちの気持ちも聞いてあげよう」を合言葉に少しずつ聞くことの大切さに気づき始めています。

【自分でできた達成感】高下駄や縄跳び、固定遊具など自分から挑戦する姿が増えました。頑張って挑戦しただけ力になることがわかった子ども達。準備や片付けも、保育者がいなくても「自分たちだけでできる」そんな気持ちも育っているさくら組さん。4月から楽しみです。



# そら組



## そら組さん！卒園おめでとう！！

年長がスタートした4月。子ども達一人ひとりが保育者の話を聞いて「理解する」、「自分で考える」、「自分で決める」ことができるようになるためにクラスづくりをしてきました。人の話を自分のこととして聞くことができたようになった2学期。運動会やお楽しみ会など行事を経験するごとに活動に取り組む姿勢が意欲的になり、自分のもっている力を精一杯発揮してきていました。4月からの小さな自信の積み重ねが一人ひとりの大きな自信になったと嬉しく思います。同時に仲間意識も強くなり自分のことだけでなく周りのことも気にかけている姿がありました。年中、年少さんに優しく接してくれた年長さん。みんなの人気者！そして憧れでした。いつでも、こども園に遊びに来てね。私たちみんなのことを応援しています。

